新しい地域では移動拠点を先に開く

『風燕伝：Where Where Winds Meetの未回収地点の管理で移動の無駄を減らす Winds Meet』で新しい地域へ入ったら、細かな収集物を追う前に移動拠点を開きます。を確認しながら、地域の入口、主要な街道、任務の目的地を結ぶ道を先に作ると、後から素材や未完了項目へ戻りやすくなります。

地図の表示は今回の目的に絞る

任務、育成素材、探索率の印をすべて表示すると、近く見える項目を追って大きく遠回りしがちです。任務を進める時は目的地と必要施設、素材を集める時は対象素材と最寄りの拠点だけを表示し、一周ごとの終了条件を決めましょう。

清河・開封・河西で回り方を変える

清河では移動と探索の基本を覚え、開封では会話、買い物、任務報告を同じ訪問でまとめます。河西のように移動距離が長い地域では、出発前に帰還地点と高低差を確認します。地域の名前だけで難易度を決めず、現在の解放状況と任務の進行を優先してください。

ファストトラベルは地形と帰り道で選ぶ

目的地に最も近い拠点が、必ずしも最短とは限りません。崖、川、門、洞窟の入口を確認し、直線距離よりも実際に通れる経路を選びます。任務報告や施設利用を帰り道へ組み込むと、同じ街を何度も往復せずに済みます。

お気に入りは次の一周で終える数に絞る

気になる場所をすべて記録するのではなく、同じ方向にある未回収項目を少数だけ選びます。完了した登録は外し、次に回る候補へ入れ替えます。条件不足で進めない場所は、その場で長く粘らず、必要な技や物語の進行を確認してから戻りましょう。

30分の探索を三つに分ける

最初の5分で拠点と目的を決め、次の20分で同じ方向の項目を回り、最後の5分で未完了だけを整理します。戦闘や謎解きで予定以上に時間を使いそうなら記録して先へ進みます。短い区切りを作ると、任務と探索を同時に進めやすくなります。

最新のゲーム内表示を基準にする

外部の地図や攻略情報は計画の補助に使えますが、取得状況、解放条件、項目名は更新される場合があります。最終確認はゲーム内の地図と現在の進行状況で行い、自分の解放済み地域に合わせてルートを調整してください。

清河・開封・河西で移動拠点をつなぎ、任務と探索を同じ方向へまとめる日本語ガイドです。